

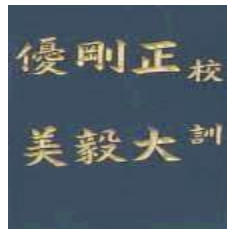
福島高校 もちの木 学校通信 第2号

教育目標

1. 正しく生きる (正大)
2. 強く生きる (剛毅)
3. 美しく生きる (優美)



新たな百年へ
福島高校



令和4年6月23日発行
福岡県立福島高等学校
校長 濱 順一
入試広報課

〇6月2日(木)体育大会開催！

大会テーマ「瞬花集闘 ～青春を自分色に～」を掲げて、令和4年度福岡県立福島高等学校の体育大会が盛大に開催されました。新型コロナウイルスの感染防止の観点より、2年間体育大会が開催されなかったため、例年引き継がれている様々な内容がわからないことも多くあり、大変な中での開催でしたが、生徒実行委員長の貞苺 恵起君を中心に各ブロックが一致団結し、見事な体育大会の開催をすることができました。総合優勝は、青ブロックでしたが、どのブロックも最後まで諦めずに頑張っている姿が見られ、また最後は全校生徒、教職員が肩を組んで輪になり、校歌を全員で合唱するという感動的なシーンが繰り広げられました。

体育大会実行委員長 貞苺恵起くん (黒木中学校出身)

6月2日体育大会が行われました。2年ぶりの体育大会で私たち3年生も今までの体育大会を知りません。また、今までの体育大会は9月に行われていましたが、今年は6月に開催することになり、準備の段階から大きな不安を抱いていました。しかし、先生方のご指導のもと、リーダーが中心となって各ブロック全員をまとめてくれたおかげでチアリーディングや応援団、ダンスはどのブロックも完成度が高いものに仕上がりました。

私は体育大会の準備をしている時から絶対最後に全員から楽しかった。という声を聞くという目標を立てていました。その目標が達成できたので大満足です。私の青春の1ページに刻むことができました。私たち3年生にとって最初で最後の体育大会はとても楽しかったです。ありがとうございました。



開会式



短距離走



綱引き



チアリーディング



綱引き



棒引き



騎馬戦

白ブロック長 武藤錬太郎くん (南中学校出身)

今年の体育大会は、全員が初めてで自分も上手くブロック全体をまとめられるか不安でしたが、団長と話し合いながら成功できたので良かったです。結果は、惜しくも2位でしたが、白ブロック全員が一丸となってすべての競技、応援、ダンスに全力を尽くし、白ブロックのスローガンの通り、恐れずに前に突き進み、最後まで白ブロックらしくやり切ることができました。このような社会情勢の中、無事に体育大会を終えることができて良かったです。

赤ブロック長 田中睦人くん (南中学校出身)

私は中学生のころ生徒会に入っていたものの、みんなの前に立ってまとめることの大変さを今回改めて痛感しました。いざみんなをまとめようとする、自分の思い通りにいかないことも多くとても大変でした。しかし私は厳しく怒鳴るのではなく優しく接し、どこよりも楽しいブロックにすることを意識しました。結果は3位でしたが、皆笑顔で楽しんでくれたと思います。誰もが力を出し切り、悔いの残らない体育大会になりました。

青ブロック長 浅田頼希くん (西中学校出身)

まずは、体育大会で優勝することができてとてもうれしかったです。しかし優勝できたのは自分がブロック長をしたからではなく、皆がついてきてくれて一人一人が一生懸命頑張った結果だと思っています。3年ぶりで先輩方の姿を一回も見ずに始まったのでとても不安でしたが、リーダーたちに支えられて成功することができました。スローガンのように体育大会を「青覇」できたのでとても気持ち良かったです。この経験を今後にかかしていきたいと思います。